第１号議案　　平成 30 年度事業報告

特例認定 特定非営利活動法人 おおいた成年後見権利擁護支援センター

【概括】

平成 30 年度は、**「1.権利擁護支援の地域連携ネットワークの形成」、「2.人材育成による権利擁護支援の地域普及」、「3.権利擁護支援や成年後見制度が身近な問題であることの認識を地域に広める」「4.人材育成の循環化とネットワークを築く」**の４点を重点項目として進めてきました。

成年後見制度利用促進法(略)に基づく基本計画策定や中核機関の設置が遅れている状況やその役割が担える事業所として、行政や地域から認識してもらう目的で、平成 31 年２月 25 日大分県と一般社団法人共生社会実現サポート機構とんとんとんと一般社団法人権利擁護支援センターたけたねっとの共催で「成年後見制度利用促進に向けた体制整備のあり方勉強会」を開催しました。

県下 16 市町村の職員や地域包括支援センター・県下市社協職員、専門職等多くの参加があり、興味関心の深さを感じました。

また、権利擁護支援フォーラムやバトン市民後見人養成講座、事例検討と勉強会の開催、３月 36 日には、「共生社会実現サポートの取組み勉強会」を開催し、質の高い人材の育成に取り組みました。

地域において、権利擁護の必要性の理解が深まり、必要な人は誰でも利用できる制度として成年後見制度が認識されるよう、成年後見制度を分かり易く解説した小冊子を作成しフォーラムや勉強会等で配布しました。住民の理解がより深まり、権利擁護や成年後見制度の利用等に関する相談が増え、申立支援を行ってきました。

行事が多くめまぐるしい１年でしたが、行政職員だけではなく施設や事業所職員から、成年後見に関する相談や、申立書作成支援をとおして、当法人の選任が決まりました。

件数的にはまだまだですが、今後も研鑽重ねて、職員の資質を担保しながら、真摯に臨んでいくことで、地域の皆さまから信頼を得ていきたいと思います。

【事業報告】

1. 成年後見事業

(1)市町村からの委託事業

法人後見事業立上げ準備と運営のアドバイス並びに法人後見事業の運営・管理は、市町村からの委託は０件。

(2)バトン独自の法人後見事業

a 法人が財産管理を登録者の法人内支援員（市民後見人）が身上の保護担当方式

①平成３１年２月１日審判

津久見市 本人申立 補助類型 ６０代男性　在宅　　※（2/2 死亡）

第１号議案　　平成 30 年度事業報告

特例認定 特定非営利活動法人 おおいた成年後見権利擁護支援センター

②平成３１年３月８日審判
津久見市　申立：母親　保佐類型　50 代 男性　在宅(７０代の母親と同居)

《受任予定》
① 本人申立（　補助類型（精神）　60 歳　女性　）津久見市職員支援　（提出済）
② 71 歳女性（　精神　）本人申立　　津久見市施設職員支援 （作成中）

★法人後見の運営（拠点作り）

①目的：いつでも相談が出来て、誰でも必要な人が成年後見制度を利用することができる。
行政や社協職員、施設相談員などから相談を受け、申立書作成支援等５件実施した。

2. 権利擁護支援事業

(1)★バトンカフェ(毎月第２日曜日：臼杵商工会議所１階フロア)

要支援者の早期発見・早期対応のため居場所づくりを目的に開催。
障がいがあっても、なくても、誰もが集える場をみんなでつくり、顔と顔の見える関係づくりを広げて、何かあったら、お互いさまの真心で、助け合っていく。そんな思いやりのある、心あたたまる地域にみんなでしていきましょう。対象は、0 歳から 120 歳まで、障がいがあっても、なくても、どなたでも参加できます。

定期開催　12 回開催（累計：25 回）		参加者合計：189 人	累計参加者：377 人
in 下ノ江　3 回開催（累計：4 回）	（H29／11 人）	参加者合計：　56 人	累計参加者：　66 人
in 津久見　2 回開催		参加者合計：　57 人	

今年度参加者合計：302 人
累計参加者合計　：502 人

(2)バトン見守り隊事業

バトンゼミナール・バトン市民後見人養成講座修了者が、見守り支援が必要な方のお手伝いをします。

臼杵市辻	８０代	女性	独居	バトンカフェ参加　月１回電話
臼杵市臼杵	９０代	女性	独居	不定期で電話　安否確認
臼杵市黒岩	７０代	女性	独居	バトンカフェ参加　月１回電話
臼杵市江無田	８０代	男性	独居	不定期で電話　安否確認
津久見市	９０代	女性	独居	バトンカフェ参加　月１回電話
野津町	７０代	男性	独居	不定期で電話　安否確認

合計　6 件

第１号議案　　平成 30 年度事業報告

特例認定 特定非営利活動法人 おおいた成年後見権利擁護支援センター

(3)任意代理契約事業

必要に応じて契約により支援をおこないます。　　０件

(4)事業所と相談契約事業

契約により会社や事業所のヘルスメンタルケアや職員への相談支援をおこないます。　　０件

(5)★バトン市民後見人養成講座

7 月 31 日～12 月 25 日　16 日間　75 時間

受講申込者：16 人　　修了者：13 人　　登録者：13 人　　/　累計：23 人

≪属性≫　女性：12 人　男性：1 人

≪年齢≫　30 歳代：2 人　　40 歳代:2 人　　50 歳代:2 人　　60 歳代:5 人　　70 歳代:1 人

≪職種（重複あり）≫

社会福祉士：1 人　看護師：1 人　ケアマネ：3 人　社会保険労務士：1 人　絵本セラピスト：1 人

介護福祉士：2 人　ハンドケアセラピスト：1 人　　食育指導士：1 人　主婦：2 人　会社員：1 人

◎第 1 回バトン権利擁護支援フォーラム　7 月 22 日（日）13：30～16：30

講　師：講談師　神田織音さん　　参加者：121 人

パネリスト：大分家庭裁判所 富田首席書記官・大分県地域福祉課 梶原さん

ＮＰＯ法人権利擁護支援センターふくおかネット理事長森高清一さん

市民後見人　岩田省三さん

(6)★バトンゼミナール(地域の質の良い支援者の育成)

事例検討会と勉強会の開催１回/２ヶ月

対象者：法人内支援員のフォーローアップ研修、地域の相談員、社会福祉士、ケアマネ、福祉従事者、権利擁護支援、社会貢献活動に関心のある一般市民等

場　所：バトン事務所

開催数：6 回　（　7/13、8/17、9/12､12/20、1/24、3/1　）

参加人数合計：５８人

≪職種等≫

津久見市職員、臼杵市包括、社会福祉士、ケアマネ、障がい分野相談員、看護士、食育指導士グループホーム職員、児童相談員、介護福祉士、消費生活相談員、司法書士、精神保健福祉士、MSW

第 1 号議案　　平成 30 年度事業報告

特例認定 特定非営利活動法人 おおいた成年後見権利擁護支援センター

(7)権利擁護支援実践協議会

成年後見制度利用促進に寄与するための活動です。地域の関連機関との会議や支援活動、学習会等を行い、権利擁護支援に必要性とその普及を図ります。

4/27　経済的虐待ケース会議：津久見市民病院

参加者：津久見市長寿支援課清水課長、中津留、ディサービス職員、玉田 MSW

(8)バトン図書館

不要になった書籍を寄付していただき、無料で貸し出しを行います。貧困家庭の負の連鎖等が問題になっています。貧困から抜け出すための方法として、学力や知識を身につけることだと言われています。また、児童虐待等の早期発見にもつながる活動です。

貸し出し：20 件

(9)バトン講師派遣事業

バトン講師派遣事業は、講師登録制で 60 分 2 万円で、登録者が受託する事業です。行政や各団体、事業所などに、講義名、講義内容、講師名等の一覧表を配布して、依頼を受け日程等の調整を行います

〇市民後見人養成講座 40 コマ

〇12/13(木)19 時～　北海添地区　消費者トラブル研修　姫野るみさん

(10)総合相談(随時何でも相談)

①バトンカフェで「なんでも相談会」を開催します。

②保健・医療・福祉・権利擁護に関する相談全般を随時受け受けています。

相談件数：184 件　（累計相談件数　293 件）

①バトンカフェで「なんでも相談会」を開催

②保健・医療・福祉・権利擁護に関する相談全般

『成年後見に関する相談』

地　域	臼杵市	津久見市	大分市	別府市	佐伯市	県外 未定	合計
電話	16	16	8	3	5	4	52
来所	7	14	6	0	0	0	27
訪問	3	8	6	0	0	0	17
合計	26	38	20	3	5	4	96

第１号議案　　平成 30 年度事業報告

特例認定 特定非営利活動法人 おおいた成年後見権利擁護支援センター

『相続に関する相談』

地　域	臼杵市	津久見市	大分市	県外・未定	合計
電話	16	5	2	4	27
来所	6	2	0	0	8
訪問	5	1	0	0	6
合計	27	8	2	4	41

『消費者被害に関する相談』

地　域	臼杵市	津久見市	大分市 別府市	県外・未定	合計
電話	3	3	2	1	9
来所	2	2	0	0	4
訪問	0	0	0	0	0
合計	5	5	2	1	13

『虐待に関する相談』

地　域	臼杵市	津久見市	大分市	県外・未定	合計
電話	2	0	0	0	2
来所	0	0	0	0	0
訪問	0	0	0	0	0
合計	2	0	0	0	2

『その他の相談』

地　域	臼杵市	津久見市	大分市	県外・未定	合計
電話	6	7	3	5	21
来所	5	5	0	0	10
訪問	1	0	0	0	1
合計	12	12	3	5	32

相談方法別件数

相談の方法	電話	来所	訪問	合計
件　数	111	49	24	184

第１号議案　　平成 30 年度事業報告

特例認定 特定非営利活動法人 おおいた成年後見権利擁護支援センター

(11)バトンなんでも相談会

医療・福祉・介護保険・障がい・消費者被害・労務関連等各種専門職が一堂に会し、相談を受けます。

未実施

(12)★成年後見・労務・社会保険に関する相談(津久見市社協)

4/25～3/27（計１２回）（累計回数１4 回）

相談件数：２7 件（複数相談あり）（累計相談件数：31 件）

地　域	臼杵市	津久見市	大分市	佐伯市	県外	合計
成年後見制度	0	10	1	1	0	12
相　　続	3	2	0	0	0	5
消費者被害	0	0	0	0	0	0
虐　　待	0	1	0	0	0	1
労務関連	3	3	1	0	0	7
そ　の　他	2	0	0	0	0	2
合　　計	8	16	2	1	0	27

(13)　行政職員・専門職向け勉強会

①《成年後見制度利用促進に向けた体制整備のあり方勉強会》開催　2/25（月）

共催：大分県　一般社団法人 共生社会実現サポート機構 とんとんとん

一般社団法人 権利擁護支援センター たけたねっと

講師：日本福祉大学 社会福祉学部 教授 平野隆之先生

尾張東部成年後見センター長・厚生労働省成年後見利用促進専門家会議委員

住田敦子さん

参加者：135 名（大分県下全域・鹿児島県・福岡県より）※アンケート集計別紙

②地域共生社会の取組み勉強会開催　H31.3/26（火）13：30～16：00

共催：一般社団法人共生社会実現サポート機構とんとんとん

ＮＰＯ法人権利擁護支援センターふくおかネット

一般社団法人権利擁護支援センターたけたねっと

講師：日本福祉大学 社会福祉学部 教授 平野隆之 先生

一般社団法人 共生社会実現サポート機構 とんとんとん 理事長　山内勇人 先生

参加者：32 名（大分県下全域・福岡県より）※アンケート集計別紙

第１号議案　　平成 30 年度事業報告

特例認定 特定非営利活動法人 おおいた成年後見権利擁護支援センター

(14)《平成２９年度助成事業ろうきん報告会》　ソレイユ５階　　8/31　13 時 30 分～16 時

(15)法人内の取り組み

①《会議の開催》

○総　会　　4/16

○理事会　　12/17　理事並びに退会希望者：田中利武さん

○3 者会議　5/24・6/11・7/9・8/6・10/8・12/3・2/4・3/8　合計 8 回

≪平成 31 年度～≫

	現在	認定後
正会員	１，２００円	１０，０００円　（ほか入会金１万円）
賛助会員（個人）	１，２００円	３，０００円
賛助会員（団体）	１０，０００円	３０，０００円（ほか入会金１万円）

②《特例認定認証》　11/6

9/18 特例認定現地調査：おんぽより 3 名来所　　○事業内容収支決算書類の検証

③《各種委員会等》

○公平委員会会議　7/17（委員会）・7/27（大分県連絡会総会）H30.1/4（互礼会）　10/4・5 長崎研修

○臼杵市都市計画マスタープラン市民検討会　8/5・9/1・11/4・12/2・1/20・2/17

○全国権利擁護支援ネットワーク運営委員会（協力員）7/29

④《研修会・研究会等参加》

Ⅰ　対人援助研修（明石二郎氏）　4/14・15、5/19・20、6/16・17

Ⅱ　認知症対応研修（山内勇人氏）4/18、5/23、6/5

Ⅲ　おんぽ研修　8/8 金調達編

Ⅳ　成年後見関連　8/25 福岡県ぱあとなあ研修

Ⅴ　全国権利擁護支援ネット関連

7/15・17　権利擁護がわかる意思決定支援セミナー（久留米市）

9/17　九州県域実務者研修（薩摩川内市）

10/25～27　アジア大会（韓国）

Ⅵ　日本福祉大学権利擁護研究会　7/4・8/2・10/2・11/9

Ⅶ　尾張東部成年後見制度利用促進計画策定委員会　　7/18・9/19・11/21・H31.1/16　3/20

Ⅷ「成年後見制度利用促進法における地域連携ネットワーク構築のための研修会」

・　10/31（小林市）　　・　11/16（久留米市）

(16)幟市参加

八町大路でカレーの販売　H31.3/2　　30 食 1 時間で完売